

BUNBUN Funabashi.

ぶ ん ぶ ん

ふ な ば し

第 19 号

年 6 回 発行

無料

2022 年 3 月 31 日 発行
発行 船橋市文化振興推進協議会
TEL 047-436-2894

2022
4月～
5月

「おとらんど」のコンサートは
泣いても大丈夫！
じっとしていなくても大丈夫！



市教育委員会と文化施設のイベント情報を
ひとつにまとめた WEB 版フリーペーパー！

市民文化ホール/きららホール/郷土資料館/飛ノ台史跡公園博物館
市民ギャラリー・茶華道センター/アンデルセン公園子ども美術館 ほか

WEB 版



R70
古紙パルプ配合率70%再生紙を使用

6つの施設が毎号交替でイチオン情報をお届けします。第19号（4,5月号）の担当は市民文化創造館です。詳しくは4ページへ！GO！

各施設からのお知らせ

「手洗い・手指消毒」「マスクの着用」「3つの密の回避」等、感染予防にご協力をお願いします。
*イベント情報は令和4年3月末時点です。新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、内容が変更となる場合があります。詳しくは各施設にお問い合わせください。



市民文化ホール

TEL 047-434-5555

【休館日】
月曜日

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0001/0001/p011077.html>

第41回 ふなばし市民寄席 柳家喬太郎・柳家三三 二人会



【日時】4月23日(土) 15:00 開演(14:30 開場)
【出演】柳家喬太郎、柳家三三、柳貴家雪之介(水戸大神楽)
【料金】一般 3,700 円、友の会 3,500 円 ※未就学児入場不可

秋川雅史 千の風になってコンサート 聴いてよく分かるクラシック3



【日時】5月28日(土) 13:30 開演(13:00 開場)
【出演】秋川雅史(テノール)、小島さやか(ピアノ伴奏)
【料金】全席指定 一般 5,700 円、友の会会員 5,200 円
※未就学児入場不可



市民ギャラリー

<https://www.f-bunspo.or.jp/gallery/>

TEL 047-420-2111

4月の予定

日程	内容
4/1(金)~4/3(日)	~着物リメイク~モノの命のつながり展
4/4(月)~4/10(日)	第22回高根台公民館自由美術サークル展(絵画)
4/11(月)~4/17(日)	塩谷克己写真展
4/12(火)~4/17(日)	写遊会写真展
	船水の会日本画展
	第40回船橋水墨会展
4/15(金)~4/17(日)	個展「着物リメイク」-素材として蘇る着物たち-
4/18(月)~4/24(日)	写真クラブ「花の会」作品展
4/25(月)~5/1(日)	主体ちば作家展(絵画)
4/26(火)~5/1(日)	第24回星墨会展

5月の予定

日程	内容
5/2(月)~5/8(日)	齋藤まさ子個展(絵と額)
5/3(火)~5/7(土)	水彩とえんぴつの発表会
5/3(火)~5/7(土)	第17回千葉きりえ美術展
5/3(火)~5/8(日)	第40回習志野台洋画サークル作品展
5/9(月)~5/15(日)	第39回船橋市美術連盟会員展
5/16(月)~5/22(日)	第17回写楽フナバシ写真展
	第4回フォト彩花支部写真展
	ゆんわりイラスト教室発表会
5/17(火)~5/22(日)	油絵サークルばれっと展
5/24(火)~6/5(日)	20歳のソウル展
5/28(土)~5/29(日)	ふなつく市(ハンドメイド・アート作品の展示・販売)



きららホール

TEL 047-423-7261

【休館日】
4/25(月)・5/30(月)

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0002/0001/p011078.html>

宮谷理香の「ショパン手帖」 ~ピアノとトークで綴る、“ピアノの詩人”の生涯~

完売しました

【日時】4月16日(土) 15:00 開演(14:15 開場)
【出演】宮谷理香
【料金】一般 2,500 円、友の会会員 2,200 円、高校生以下 1,000 円
ペアチケット 4,600 円 ※未就学児入場不可



ちよっとよりみちライブ vol. 206

琉美創舞 ~琉球舞踊の古典と創作~ 沖縄本土復帰 50 周年記念公演

【日時】4月21日(木) 18:30 開演 (17:45 開場)
【出演】伊是名の会
里美沙紀、玉置麻侑、中谷ちなつ、賀川泉、岸恵子、前田聡子
【料金】無料(事前申込制) ※4月2日(土) 10:00 より申込開始
【定員】132名

ちよっとよりみちライブ vol. 207

カントジフアライブ! ~船橋のまちかどで~

【日時】5月19日(木) 18:30 開演 (17:45 開場)
【出演】伊澤陽一(スティールパン)、薄井信介(チェロ)、菅又-Gonzo-健(ギター)
【料金】無料(事前申込制) ※4月22日(金) 10:00 より申込開始
【定員】132名



親子で楽しむコンサート おとらんど

【日時】5月21日(土) 11:00 開演(10:30 開場)
【出演】松本直子(ソプラノ)、熊井麗音(ピアノ)、青嶋祥代(ヴァイオリン)
【料金】全席指定 一般 1,500 円、3歳~中学生 500 円 ※3歳未満、膝上鑑賞無料



映画『20歳のソウル』公開記念特別展覧会

20歳のソウル 展

【会期】5月24日(火)～6月5日(日)10:00～18:00

【会場】船橋市民ギャラリー

【主催】公益財団法人船橋市文化・スポーツ公社、日活株式会社

【後援】船橋市、船橋市教育委員会



©「20歳のソウル」2022 製作委員会

船橋市立船橋高等学校吹奏楽部卒業生の青春物語「20歳のソウル」が5月27日(金)に公開されます。これを記念して、船橋市民ギャラリーでは、「20歳のソウル展」を開催します。感動の物語のスチール写真やオフショット写真をはじめ、映画撮影で使用した小道具、船橋市立船橋高等学校吹奏楽部の栄光の品、主人公のモデルとなった浅野家の品などを展示し、映画の世界をより深く感じていただけるよう、展覧会を開催します。映画をご覧になる前でも、映画を観てからでも、是非お誘いあわせの上ご来場ください。



郷土資料館

TEL 047-465-9680

【休館日】
月曜日、5/6(金)

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0005/0001/p011081.html>

「国際博物館の日」記念ミニ展示「使われなくなったモノ」

【会期】5月14日(土)～7月10日(日)

【会場】2階通史展示 近現代コーナー

国際博物館の日(5月18日)の今年度全体テーマ「The Power of Museums: Museums have the power to transform the world around us」を意識して、今ではあまり使われなくなった道具類を展示します。



ふなばしアンデルセン公園 子ども美術館

TEL 047-457-6661

<https://www.park-funabashi.or.jp/and/kodomo/>

第13回アンデルセン公園きりがみ展

【会期】4月24日(日)～5月15日(日)

【会場】展示室1・2

「第13回アンデルセン公園きりがみコンクール」入賞作品の展示をはじめ、これまでの入賞作品やアンデルセンの切り紙作品(複製)など切り紙の魅力、楽しさをたっぷり紹介します。

人形劇

【時間】①13:00 ②14:30

【定員】各12組

【会場】野外劇場 ※雨天中止

■ 4月10日(日) 【出演】MあんどB

■ 4月23日(土) 【出演】まこと座

とくべつおはなし会

【日時】4月17日(日)①12:00 ②13:00 ③14:00

【定員】各先着2組

【会場】童話館 お話しコーナー

二十三日の会によるおはなしです。



西図書館

TEL 047-431-4385

<https://www.lib.city.funabashi.lg.jp/>

西図書館ギャラリー展示

「不思議の国のアリスとことば遊びの世界展」

【会期】開催中～6月8日(水)

【会場】西図書館 2階ギャラリー

ルイス・キャロル生誕190年を記念して、船橋市図書館児童資料室等に所蔵の貴重なアリス関連本などを展示します。キャロルのことば遊びの世界をお楽しみください！



【休館日】
4/14(木)、4/25(月)
5/12(木)、5/30(月)



飛ノ台史跡公園博物館

TEL 047-495-1325

【休館日】
月曜日、5/6(金)

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0006/0001/p036786.html>

飛ノ台史跡公園博物館(愛称:とびはく)からのお知らせ

小学6年生になると、社会科で歴史の授業が始まります。歴史の授業の始まりは縄文時代から！ということで、新6年生の皆さん、そして保護者の皆さん、とびはくに見学に行きたいかどうでしょうか？もちろん、他の学年の子も大丈夫！とびはくを見学して、歴史学習のスタートダッシュを決めちゃいましょう。

少し気が早いですが、夏休みの自由研究で悩んだら、縄文をテーマに調べてみるのもいいですね。皆さんのご来館をお待ちしています。



縄文犬模型「飛丸」

【休館日】月曜日(4/4、5/2を除く)

Pick up!!

Interview

きららホールで開催される親子で楽しめるコンサートにご出演される「おとらんど」のメンバーであり、船橋さざんか少年少女合唱団のOGでもあるソプラノ歌手松本直子さんにお話を伺いました。



松本直子さん

—「おとらんど」というグループの結成の経緯を教えてください。

3人ともソリストとして活動しているのですが、数年前に子ども向けコンサートで共演したのをきっかけに、ヴァイオリンの青嶋さんから「子どもたちに音楽を届けるグループを作りたい」と声を掛けてもらい誕生したのが「おとらんど」です。

—「おとらんど」としては、普段どのような活動をされていますか。

子どもたちへ向けたコンサートを行う他、コロナ禍でコンサートの開催がなかなか難しい現状では、親子で過ごす家での時間に音楽を添えられれば・・・とコンサートで取り扱っている曲目を演奏動画としてYouTubeで発信しています。(こちら是非ご覧ください！)

—コンサートのプログラム等を考えるにあたり、大切にしていることは？

コンサートに遊びに来る子どもたちの年齢に合わせた内容とし、必ず参加型の曲を取り入れています。また、子どもたちと一緒にご来場されるご家族の皆さんにもしっかりと楽しんでいただけるプログラム作りを目指しています。「コンサートを聴きに行く」というのは子どもたちにとってとても特別な事なので、特別な思い出として心の中に少しでも残ってくれたら嬉しいなと思います。

—今回のコンサートのおすすめのポイントを教えてください。

ただ耳で音を聴くだけでなく、時には身体を使って音楽を表現したり、時には親子でコミュニケーションをとりながら、最初から最後まで楽しめるコンサートになっています。

—ご自身のお子さんに音楽の楽しさを伝えるために、日常でどのようなことを心掛けていますか。

0歳児の頃はベビーマッサージをしながら童謡を歌い、抱っこして手遊びうたを歌いながらスキンシップをしていました。また抱っこ紐のままリハーサルに参加したり、自宅での練習風景を見せたり、私の日常が子どもの中で何かの経験として残ったら嬉しいなと思っていました。その甲斐あってか、2歳頃にはひとりでピアノを叩きながら歌っていたので、その時はとても驚きました！今では歌うよりも打楽器に興味があるようで、子どもが太鼓を叩くたびに「凄い！天才！！アンコール！！」と褒め倒しています。

—お子さんが音楽を楽しむために、保護者ができる工夫は？

まずはお母さんお父さんが音楽を楽しむことだと思います。子ども向けの曲に限らず、お母さんお父さんの1番のお気に入り楽曲と一緒に聴いてみるのはいかがでしょうか。また、いつも使っている日用品で音の鳴るグッズを作成してみると、音楽が一気に身近に感じられると思います。例えば、ペットボトルにビーズを入れるとマラカス、空箱を叩くと太鼓になります。どんな音が鳴っても、どんな形でもOKなのです！遊びの延長で日常的に音に触れていくと、自然と音楽って楽しいなと思えるはずですよ。

—最後に、このコンサートを見てみたいと思っている方々へ向けてメッセージを。

昨今お出かけできる場所も少なく、子どもたちが生の音楽に触れる機会も減っています。是非この機会にきららホールに足をお運びいただき、ご家族皆さまで「おとらんど」の音楽を楽しんでいただけたら嬉しいです。会場でお待ちしております！

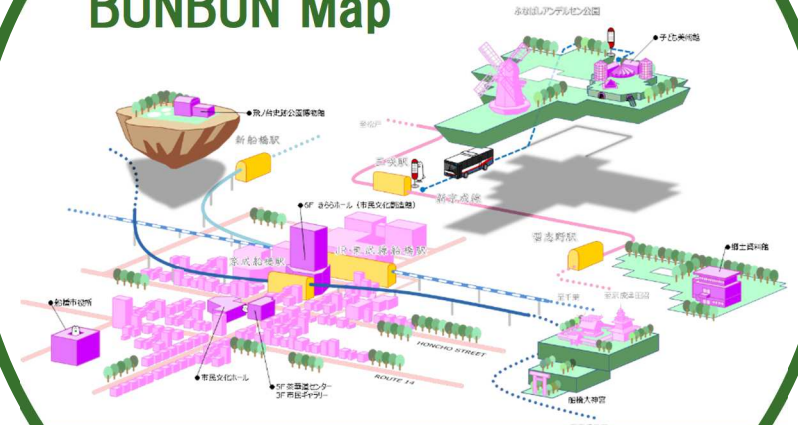
こちらのホームページもぜひご覧ください！

おとらんど公演 HP (きららホール)

<https://www.city.funabashi.lg.jp/shisetsu/bunka/0001/0002/0003/p100825.html>

おとらんど HP <https://otoland730.amebaownd.com/>

BUNBUN Map



「BUNBUN」ってどんな意味？」

ブンブンと飛び回って蜜を集めるミツバチの様に、船橋の文化施設を巡り“楽しい”を身近に感じてもらうという思いを込めて名付けました。